



2泊3日の自然学校を終えて…



10月下旬の19～21日に、5年生は自然学校で「丹波少年自然の家」に行ってきました。昨年度は修学旅行とともに実施できなかったため、自然学校自体が学校として久しぶりの宿泊行事となりました。児童を少しでも安心して活動させるために、5年生学年団は例年とは異なる方法を一つ一つ考え、無事に実施することができました。好天のもと、施設の協力により就寝部屋や食事、入浴、そして見学等も分散して、密をさけて予定していたプログラムを実施できました。5年生は、集団活動のルールを守り、それぞれに楽しみ、協力して思い出深い三日間を過ごすことが出来ました。この行事をとおして子どもたちはまた一つ成長したことになると思います。現在、正門(西門)玄関の「おもいで広場」で、自然学校中の写真をスライドショーで放映しています。ご来校の際には、生き生きとした子どもたちの様子を是非ご覧ください。



生野銀山坑道見学



オリエンテーリング



食堂



昼食(弁当)



キャンプファイヤー



火おこし体験



藍染め



班長会議



清掃



1年延期した「音楽会」の開催に向けて



いよいよ今月は、昨年度実施出来なかった「音楽会」を行います。全国的にコロナワクチン接種が進んでいるニュースを耳にしますが、まだまだ安心できる状態とは言えません。そこで今回の音楽会では、保護者の皆様にはマスク着用と手指消毒、健康観察はこれまでどおりお願いし、入場いただける人数を制限するとともに、入替制により会場の換気・消毒を行うこととしました。ご不便をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いします。

学校としては児童・保護者ともに間隔の確保、密集を回避するために一学年を2グループに分けての分散演奏、鍵盤ハーモニカやリコーダーなど息をふきこむ楽器の数を減らし、木琴など打楽器を増やしての演奏を行います。

音楽会では2・3学級ごとの演奏となり、お互いの音を聞き、心響き合う演奏を目指し懸命に取り組んでいます。是非子どもたちの頑張りに惜しみない拍手をお願いいたします。

情報教育が進む中で… 大切なこと



全国的に国の「GIGA(Global and Innovation Gateway for All)スクール構想」により、児童一人1台の端末が貸与され、学校での授業はもとより家庭での学習でも有効に活用し、創造性を育む教育の実現に取り組み始めているところです。この教育により、これからの変化の激しい世の中を力強く生きぬく児童の育成を目指しています。

Society(ソサエティ)5.0と呼ばれる未来社会(超スマート社会)では、モノのインターネットといわれるIoT(例:スマートスピーカーやスマートホーム、自動運転の車等)やAI(人工知能)、ビッグデータなど技術革新が一層進展すると言われていています。今後ますます便利な世の中になり、学校での授業にも幅が広がり、学校・教員と保護者・児童間の情報共有がスムーズになることが想像できます。すでに本市でも「スクールタクト」や「グーグルホーム」等による学びや連絡も始まっているところです。

一方、SNSによるいじめ問題や犯罪、依存症等のリスクが上がることも考えられます。そこで学校では、以下のことに留意してタブレットを上手く有効に使用することが大切だと指導しています。

ご家庭で児童がタブレットを使用する場合にも、「タブレット活用のルール」をご覧くださいたく思います。

ご家庭で注意いただきたいこと

- ①学習に関係のないサイトの閲覧や利用はしない。
- ②自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号等)を、インターネット上に絶対あげない。
- ③相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることは書き込まない。
- ④デスクトップ上のアイコンの並びや位置、背景、色など設定は変えない。
- ⑤タブレットを使用する時間については、お家の方とよく話し合い、長時間にならないように休憩を入れて使用する。
- ⑥家庭でのタブレット保管は、保護者の目の届く場所に置く。